

はじめに

国内経済は上昇を続けているといわれる中で、地方では財政破綻に陥る自治体がでるなど、地域間格差の拡大による国民の不安は依然として解消できない状況が続いています。こんなときだからこそ、町民一丸となって健全な町財政運営を進め、未来へ夢と希望を失わない強い意志を持ち、小さなマチでもキラリと光る、特色あるまちづくりに取り組んでいかなければなりません。

本町では、平成18年度をスタートとする向こう10年間の新しい総合計画「第3次厚真町総合計画」が策定され、「いのち満ちる ^{みのり} 農の里あつま 大いなる田園の町 —『農』を生かした協働のまちづくりの推進—」をまちづくりの目標と定めて、町民の皆さんと行政が手をたずさえて自律と協働のまちづくりを進めています。

広報あつま別冊特集号「平成20年度執行方針と予算」では、平成20年度の厚真町は、どのようなまちづくりを進めていくのか、町長の施政方針と教育行政執行をはじめ、主な事業と予算などについて皆さんにお知らせします。



■町長の施政方針	4
■教育行政執行方針	22
■平成20年度予算の概要	28
■平成20年度の主な事業と予算	32
■町職員の職務と横顔	54
■役場周辺図	58
■役場庁舎内等配置図・内線電話案内	59

まちづくりの目標

いのち満ちる みのり 農の里あつま 大いなる田園の町

「農」を生かした協働のまちづくりの推進

- ・美しい海や川や森や田畑があり、人も健やかに美しく、互いに協働しあってともに生きる町
- ・人間として生きる力の源にある「農」があり、それを生かした文化と産業が盛んな町
- ・自ら生き、自ら住み、自らのふるさとだと実感できる町

まちづくりの基本目標

1 まちづくりの基礎となる「環境」

美しい緑のふるさとづくり

環境を守り次代に引き継ぐ
安全で住み心地よい暮らし

2 町の活力と豊かさを表す「経済」

豊かな力のふるさとづくり

働く喜びと豊かさをつくる

3 町の元気さと魅力を育む「人材」

健やかな心のふるさとづくり

地域福祉社会をつくる
学び伸びゆく人 はくくを育む

4 住民自治を実現する「地域経営」

自律協働のふるさとづくり

住民自治を推進する